



長野県県民芸術祭2026参加

第76回

写真県展

作品
募集



自由作品の部 (単写真)

推薦 1点
☆特選 5点
準特選 5点
入選 120点

ネイチャー作品の部 (単写真)

推薦 1点
☆特選 3点
準特選 5点
入選 90点

組写真の部

推薦 1点
☆特選 3点
入選 25点

☆印の特選は、順位がつきます

学生の部 (単写真)

(小学生から高校生まで)

推薦 1点
☆特選 3点
入選 15点

審査員



板見 浩史氏
フォトエディター
日本フォトコンテスト協会代表理事



大西みつぐ氏
写真家
公益社団法人日本写真家協会会員



米美知子氏
写真家
公益社団法人日本写真家協会会員

表彰式

日時：2026年10月10日(土) 午後1時～

作品講評

日時：2026年10月10日(土)
午後2時30分～午後4時

講師：板見 浩史氏

会場：信濃毎日新聞長野本社 2階講堂

展覧会 (入場無料)

2026年

長野駅ビルMIDORI 5F 信毎ホール
佐久創造館
茅野市民館市民ギャラリー
塩尻総合文化センター
上田創造館

10月10日(土)～12日(月) 午前10時～午後5時(最終日午後4時半)

11月6日(金)～9日(月) 午前9時～午後5時

11月27日(金)～30日(月) 午前9時～午後6時(最終日午後5時)

12月10日(木)～13日(日) 午前9時～午後5時(最終日午後4時)

12月17日(木)～20日(日) 午前9時～午後5時(最終日午後4時)

2027年

松本市梓川アカデミア館

飯田市美術博物館市民ギャラリー

1月14日(木)～17日(日) 午前10時～午後5時(最終日午後3時)

1月21日(木)～24日(日) 午前9時30分～午後5時(最終日午後4時)

主催：信濃毎日新聞社／長野県写真連盟

共催：長野県／長野県教育委員会／(一財)長野県文化振興事業団／長野県芸術文化協会

協賛：キャノンマーケティングジャパン(株)

協力：(株)長野フジカラー／長野県カメラ商組合

※諸般の事情により、内容やスケジュールに変更が生じる場合があります。

お問い合わせ 信濃毎日新聞社事業部 TEL.026-236-3399 (平日：午前10時～午後5時)

長野県写真連盟は随時会員を募集しています。詳細は上記までお問い合わせください。



応募資格

長野県在住のアマチュアカメラマン

応募作品の部門・テーマ

部門	テーマ
自由作品の部	作品の題材は自由
組写真の部	
学生の部	
ネイチャー作品の部	主として自然の風景・動植物・昆虫など、人物や人工物の入らない作品 ※一部点景としての人物、人工物が入った作品は可。 ※合成写真などは不可、自由作品の部へご応募ください。

作品用紙サイズ

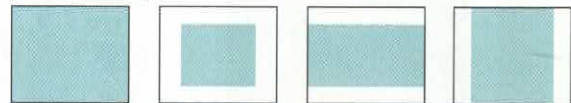
自由作品の部 / ネイチャー作品の部 / 学生の部

四ツ切りプリント (254mm×305mm)

A4プリント (210mm×297mm)

※ワイド四ツ切り不可

《プリント例》



組写真の部

A2サイズのスチレンボード

● 大きさ420mm×594mm

● 厚さ7mm

メーカーによりA2規格サイズが異なりますので必ず、

上記の大きさと厚さを確認の上、ご応募ください。

指定のサイズであれば、ボードの色・質は自由です。

スチレンボードのお求めは、長野フジカラーほか、画材店、量販店、事務用品店などへおたずねください。

応募点数 制限なし

出品料 〈一般〉 1点 …… 1,700円

〈学生 (小学生～高校生)〉 …… 無料

〈長野県写真連盟会員〉 1点 …… 1,000円

※出品料はいかなる場合も返金しません

応募方法

郵便や宅配で送る場合

送り先 〒380-8546 長野市南県町657

信濃毎日新聞社事業部内「第76回写真県展」係

受付期間 2025年8月3日(月)～21日(金) ※必着

※出品料は、要項の「払込取扱票」で8月20日(木)までに払込んでください。

※県写連加盟クラブは、クラブごとにまとめてお支払いください。

作品を持ち込む場合

指定搬入日

8月21日(金)午後1時～午後5時

8月22日(土)午前10時～午後5時

搬入先 信濃毎日新聞長野本社2階講堂

※指定搬入日に搬入する場合、出品料は事前にお振り込みせずに会場でお支払いください。



作品応募時のお願い

- 指定搬入日の混雑を避けるため、できる限り郵送でのご応募をお願いします。
- 発熱、咳、倦怠感等の症状がある方の直接搬入はお控えいただき、必ず代理人が搬入してください。

発表

9月上旬に信濃毎日新聞朝刊で結果を発表後、主催者から入賞・入選者へ詳細をお知らせします。入賞・入選者の氏名、居住市町村名などは、新聞、信濃毎日新聞ホームページ、展覧会、カメラ雑誌などで公表します。上位作品は審査員の講評付で、後日、信毎紙面で紹介します。

入賞・入選作品について

- ① 入賞入選数は1部門につき、ひとり1賞です。
- ② 単写真(自由作品の部・ネイチャー作品の部・学生の部)の作品は1点につき3,800円、組写真の作品は1点につき2,300円のパネル加工費をいただき、主催者が展覧会用にフレームをつけます。単写真は、作品の大きさにマットを切ります。組写真には、幅およそ1cmのフレームをつけます。
- ③ 作品は、撮影者の了承なく主催者が新聞、主催者ホームページなど無償で使用させていただきます。作品をはがきや会報、Webなどで公表することは、表彰式終了後までお控えください。
- ④ 入賞・入選作品発表後の辞退はできません。
- ⑤ 入賞・入選決定後に違反が判明した場合は、入賞・入選を取り消し失格とし、賞状、記念品はお返しいただきます。
- ⑥ 一般に公開される入賞・入選者名の表記は、信濃毎日新聞社が使用する新聞用字用語集に従います。
- ⑦ 展示作品の取り扱いには十分注意しますが、傷など万一の事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ⑧ 入賞・入選作品は2027年1月24日(日)午後4時～4時30分に飯田市美術博物館市民ギャラリー 展示会場で返却します。

選外作品の返却

結果発表後、希望者へ選外作品を返却します。返却希望のない作品は、審査終了後に処分させていただきます。

県写連加盟クラブ会員の作品は、クラブごとまとめて返却します。

① 信毎長野本社で受け取る

9月9日(水)～10月30日(金) まで

予め信毎事業部(☎026-236-3399 平日:午前10時～午後5時)へ連絡の上、作品を受け取りにお越しくください。受け取り期間を過ぎた作品は処分させていただきます。

② 着払いで返却

着払いの宅配便で応募者本人へ返却します。複数人まとめて応募されても、返却は各人宛になります。

細則

- ① 応募作品は全て応募者本人が撮影したものに限り、応募者以外の方が撮影した作品は応募できません。
- ② 応募作品は、全て未発表または発表予定のないものに限り、応募者以外の方が撮影した作品は応募できません。
- ③ 複数部門に同一画像を加工した作品や類似作品を応募することはできません。
- ④ 写真を組んで応募する場合は、「組写真の部」へ応募してください。
- ⑤ 立ち入りの禁止されている場所では撮影しないでください。
- ⑥ 「学生の部」に応募する方は、他部門への応募はできません。
- ⑦ 作品に写真以外の要素を入れないでください。(例) 余白に俳句や説明文など
- ⑧ 著作権や肖像権などを侵害しないよう十分配慮してください。何らかの権利を侵害するものとして問題が生じた場合は、応募者自身の責任と費用で解決していただきます。主催者は一切その責任を負いません。必ず著作物の権利者または被写体ご本人(未成年の場合は保護者)に撮影および公表についての承諾を事前に得た上でご応募ください。
- ⑨ 応募作品の著作権は作者に帰属しますが、入賞・入選作品の使用権は原則として主催者に帰属します。入賞・入選作品は長野県写真連盟発行の機関誌のほか、当展示会の展示および本展の広報活動等の目的範囲内で、新聞、雑誌、ポスター、チラシ、HP等で使用します。また、使用にあたっては撮影者の氏名表示をする場合があります。他に使用する場合は必ず事務局にご連絡ください。
- ⑩ 応募時点で要項の内容をすべて了承したものとみなします。
- ⑪ 生成AIを使って制作した作品は応募できません。

未発表作品とは

- ① 不特定多数の人々に公表していない作品。
- ② 個展・クラブ展およびクラブ展に準じた展示会など、ギャラリー等で展示した作品は、未発表作品とみなします。ただし、Web、図録、DM、ハガキなどに掲載した作品は既発表作品とみなします。
- ③ 本コンテストまたは他のコンテストなどで入賞・入選した作品、写真集やカメラ雑誌など不特定多数に向けての印刷物およびWebサイトに掲載した作品は既発表作品とみなします。
- ④ 他の写真コンテストなどに応募中または応募予定の作品は応募できません。
- ⑤ 判断に迷った場合は事務局へお問い合わせください。

類似作品とは

- ① 写真の内容、構図、構成、色使いなどが、既発表作品と酷似していると主催者が判断した場合(組写真の場合、1枚でも該当があれば類似作品とみなします)。
- ② 同一作者が同じ対象を同じような条件で連続して撮影した作品。
- ③ 同一原版から制作したものやトリミングを変えたり、焼き方を変えて制作したもの。
- ④ 同一原版でなくても、類似した原版から制作したもの。
(例: 連続して撮影した前後のコマや、撮影日時が違っても結果的には作画の意図が同じものなども類似作品とみなす場合があります)

注意事項

- 応募票の太枠内にマジックかボールペンで **楷書で明確**にご記入ください。
- 応募区分番号は、県写連会員は連盟登録番号を、会員以外の方は「99」を記入してください。
- 応募票は、作品裏面に **両面テープで四隅** を止めてください。糊付けは、プリントが波を打ってしまう恐れがありますのでご遠慮ください。
- インクジェットプリントの作品はインクを十分に乾燥させてから応募してください。
- 組写真の作品は、写真から接着剤がはみださないよう注意してください。

その他

- 要項、応募票は信濃毎日新聞ホームページからも出力可能です。「信毎イベント&チケット」で検索してください。出品料は郵便局備付けの青色の払込取扱票でも払込みできます。その際は通信欄に「第76回写真県展」出品料と記載し、出品点数と県写連加盟クラブを併記してください。
口座記号番号：00580-8-120
加入者名：信濃毎日新聞株式会社
- 作品の取り扱いには十分注意しますが、万一の事故、汚れ、紛失に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 応募票の個人情報、主催者が適切に管理します。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	長野		
口座記号番号		金額	
0 0 5 8 0	8	千	百
1 2 0		万	千
		百	十
		円	
加入者名	信濃毎日新聞株式会社		
* 通	「第76回写真県展」出品料		
信	出品料	出品点数	合計振込額
欄	一般 1,700円 ×	点	円
	県写連会員 1,000円 ×	点	
* 一	県写連加盟クラブ名		
二	おところ (郵便番号)		
依	おなまえ		
頼	(電話番号)		
人	日 附 印		
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。(承認番号長第24092号) これより下部には何も記入しないでください。			

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。

振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	0 0 5 8 0 8
加入者名	信濃毎日新聞株式会社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
* 金額	1 2 0
* 通	信濃毎日新聞株式会社
信	おなまえ
欄	日 附 印
* 一	(消費税込) 円
二	備 考
依	日 附 印
頼	備 考
人	日 附 印

第76回写真県展応募票

↑ 作品の天

応募区分 番号	受付番号		※県写連加盟クラブ記入欄	
地区 (該当地区に ○印)	東信	北信	中信	南信
応募部門 (該当部門に ○印)	自由作品	ネイチャー 作品	組写真	学生
ふりがな				
画題				
ふりがな				年齢
氏名				
住所	〒 -			
電話	自宅 () - 携帯 () -			
県写連所属 クラブ名 (「学生の部」は 学校名・学年)	※一般の方は一般にご記入ください。			
合成・加工 (いずれかに○印)	あり	なし	ネイチャー作品の部は合成不可	
撮影地	※全員ご記入ください			
選外作品の返却方法 (いずれかに○印。県写連加盟クラブ会員は記入不要。)				
<input type="radio"/> 信毎受け取り <input type="radio"/> 着払い <input type="radio"/> 希望しない				
※事務局 記入欄				

※注意事項をご確認のうえ、太枠内に楷書で正確にご記入ください。
※多数を応募する方はコピーでも可。

第76回写真県展応募票

↑ 作品の天

応募区分 番号	受付番号		※県写連加盟クラブ記入欄	
地区 (該当地区に ○印)	東信	北信	中信	南信
応募部門 (該当部門に ○印)	自由作品	ネイチャー 作品	組写真	学生
ふりがな				
画題				
ふりがな				年齢
氏名				
住所	〒 -			
電話	自宅 () - 携帯 () -			
県写連所属 クラブ名 (「学生の部」は 学校名・学年)	※一般の方は一般にご記入ください。			
合成・加工 (いずれかに○印)	あり	なし	ネイチャー作品の部は合成不可	
撮影地	※全員ご記入ください			
選外作品の返却方法 (いずれかに○印。県写連加盟クラブ会員は記入不要。)				
<input type="radio"/> 信毎受け取り <input type="radio"/> 着払い <input type="radio"/> 希望しない				
※事務局 記入欄				

※注意事項をご確認のうえ、太枠内に楷書で正確にご記入ください。
※多数を応募する方はコピーでも可。

(ご注意)
 ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
 また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
 ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 ・払込みの際、法令等に基づき、運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
 ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
 ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。